

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	8	1	基本事務事業名	狂犬病予防事業	事務事業名	狂犬病予防事業	公的関与	1	シート作成日	平成23年6月20日			
	部局名	市民部		課名	環境衛生課	主務課長名	森本 修次	シート作成者名	板東 毅					
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり			実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1) 保健・医療の充実			<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(6) 精神保健・難病・感染症対策の推進			<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	狂犬病予防法				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	犬の飼い主											
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	現在の飼い犬の登録・移動・死亡・狂犬病予防対策の円滑な実施を目的とします。										
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
① 犬の新規登録														
② 犬の死亡・移動														
③ 犬の狂犬病予防注射の実施														
④														
⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標				
	接種率	注射実施頭数/登録頭数		%	目標		100	100	100					
					実績		61.9	60.9						
	予防注射の広報啓発	接種率の向上		回	目標		2	2	2					
					実績		2	2						
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	5	環境衛生費	
	直接事業費			平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考							
		国庫支出金		千円	千円	千円								
		県支出金		90 千円	60 千円	78 千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		1,091 千円	1,077 千円	1,185 千円								
		一般財源		千円	千円	千円								
		計(A)		1,181 千円	1,137 千円	1,263 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.500 人	3,142 千円	0.300 人	1,838 千円	0.300 人	1,813 千円					
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)		4,323 千円		2,975 千円		3,076 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	狂犬病が仮に発生した際に、登録原簿をもとに犬の飼育数と分布を把握して、対策に資する。発生現場では鑑札を目視することで飼育犬かどうか判断します。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある	
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない	
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない	
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	予防注射で、飼育犬に免疫を獲得させておけば、万一狂犬病が侵入・発生しても、感染の拡大や人の感染を防ぐことができます。発生現場では注射済票を目視することで、当該年度の予防接種が終了しているか判断します。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない	
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる	
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている			予防注射接種率については、前年度に比べて少しであるが減少しています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている			
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない				<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない			
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している				<input type="radio"/>	概ね達成している			
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している				<input type="radio"/>	十分達成している			
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	犬の飼育を始めたら、30日以内に役所窓口で登録し、発行された鑑札を装着。生後90日を過ぎた犬は狂犬病予防注射を受けてもらい注射済票を装着。その後も毎年1回追加接種が必要と呼びかけていきます。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない	
ACTION	評価点	一次評価					二次評価				
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
		4	4	3	3	A	4	4	2	3	B
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		
当面の課題	未登録の犬がいるので、登録し予防接種を受けてもらいます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
改革案と実行計画	全飼い主に広報等で周知し、狂犬病予防接種100%を目指します。					飼い主の意識を高めるため、広報手段等の工夫が必要です。					
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	8	—	2	基本事務事業名	墓地管理事業	事務事業名	墓地管理事業	公的関与	1	シート作成日	平成23年6月14日		
	部局名	市民部			課名	環境衛生課		主務課長名	森本 修次		シート作成者名	長瀬智		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		3. 美しい環境のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策)		(4) 廃棄物処理等環境衛生対策の充実		<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
	主要施策		(5) 市営墓地の適正管理		<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	阿波市墓地設置及び管理条例						
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	市管理墓地ほか											
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	市営墓地の適正管理を図ります。										
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
① 市営墓地の使用許可申請に基づき現地確認後許可証の交付														
② 改葬許可申請に基づき許可証の交付														
③ 市営墓地の維持管理														
④ 墓地、納骨堂及び火葬場の経営等の許可														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標						
		管理のため指標設定はなじまない。		目標										
				実績										
				目標										
				実績										
				目標										
			実績											
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4 衛生費		項	1 保健衛生費		目	5 環境衛生費	
	直接事業費		平成	21	年度決算	平成	22	年度決算	平成	23	年度予算	備考		
		国庫支出金			千円			千円			千円			
		県支出金			137 千円			114 千円			140 千円			
		地方債			千円			千円			千円			
		その他特定財源			1,296 千円			215 千円			500 千円			
		一般財源			1,258 千円			600 千円			549 千円			
		計(A)			2,691 千円			929 千円			1,189 千円			
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.560 人		3,519 千円	0.560 人		3,430 千円	0.700 人		4,231 千円			
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人		0 千円	0.000 人		0 千円	0.000 人		0 千円				
全体事業費(A+B)				6,210 千円			4,359 千円			5,420 千円				

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価	
							少ない	大きい		少ない	大きい
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/> 少ない		<input checked="" type="radio"/> 大きい			市民の墓地へのニーズは増えているので市内墓地の有効な管理と運営が、求められています。	<input type="radio"/> 少ない		<input checked="" type="radio"/> 大きい	
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある				<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/> ある		<input checked="" type="radio"/> ない				<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/> いる		<input checked="" type="radio"/> いない				<input type="radio"/> いる		<input checked="" type="radio"/> いない	
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/> いえない		<input checked="" type="radio"/> いえる			170ヶ所の墓地があるが、有効的に使うには、区画整理や管理道の整備を図り、有効的に既存墓地を使う必要があります。	<input type="radio"/> いえない		<input checked="" type="radio"/> いえる	
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/> いえない		<input checked="" type="radio"/> いえる				<input type="radio"/> いえない		<input checked="" type="radio"/> いえる	
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/> する		<input checked="" type="radio"/> しない				<input type="radio"/> する		<input checked="" type="radio"/> しない	
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/> できない		<input checked="" type="radio"/> できる				<input type="radio"/> できない		<input checked="" type="radio"/> できる	
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている					市民のニーズにあった墓地が少なくなっており、計画的に墓地の確保する必要があります。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている			
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/> あまり上がっていない						<input type="radio"/> あまり上がっていない			
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している						<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している			
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/> 十分達成している						<input type="radio"/> 十分達成している			
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/> 高い		<input checked="" type="radio"/> 適当			市内には、170ヶ所の墓地があるが、管理道等がない場所が多くある、また整地等が出来ていない場所もあり、効率性はよくありません。	<input type="radio"/> 高い		<input checked="" type="radio"/> 適当	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/> できる		<input checked="" type="radio"/> できない				<input type="radio"/> できる		<input checked="" type="radio"/> できない	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/> ある		<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある		<input checked="" type="radio"/> ない	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある		<input checked="" type="radio"/> ない	
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
		3	4	3	3	A	3	4	3	4	A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		
当面の課題	市営墓地(有料、無料)の数も少なくなっており、無料墓地の有効的な管理運営がひつようです。また、経営許可に付随する条件等の整備をまとめるには司法書士等の人材も必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
改革案と実行計画	市営墓地の有効的な活用と、市民のニーズにあった墓地の管理が必要です。					古くからある墓地の維持管理については、住民ニーズを把握した上で、適正な対応を行って下さい。					
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	8	—	3	基本事務事業名	公共施設動物死体処理事務	事務事業名	公共施設動物死体処理事務	公的関与	1	シート作成日	平成23年6月20日			
	部局名	市民部			課名	環境衛生課		主務課長名	森本 修次		シート作成者名	板東 毅			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		3. 美しい環境のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(4) 廃棄物処理等環境衛生対策の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(1) ごみ収集・処理体制の充実				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	道路等の動物の死体												
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	道路等の動物の死体を収集し、処分をすることにより快適な生活環境を確保します。											
			今年度												
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 動物の死体の収集運搬														
	② 動物の死体の処分														
	③														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標					
	処理件数					件	目標								
							実績	415	501						
							目標								
							実績								
							目標								
						実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	4 衛生費		項	1 保健衛生費		目	5 環境衛生費	
			平成	21	年度決算	平成	22	年度決算	平成	23	年度予算	備考			
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円				
		県支出金			5,613 千円			6,606 千円			6,325 千円				
		地方債			千円			千円			千円				
		その他特定財源			千円			千円			千円				
		一般財源			4,536 千円			4,536 千円			4,536 千円				
		計(A)			10,149 千円			11,142 千円			10,861 千円				
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人	628 千円		0.100 人	613 千円		0.100 人	604 千円					
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)				10,777 千円			11,755 千円			11,465 千円					

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい			動物死体の処理は、保健衛生上からも早急に回収する必要があります。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある				<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない				<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			動物死体は、不衛生で極めて見苦しいため、市民にとっては早急に除去を願うものであります。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない				<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる				<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				動物を飼養する市民も増え、脱走等による事故死も増えている中、市民の通報に遅滞なく対応できています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/> あまり上がっていない					<input type="radio"/> あまり上がっていない				
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/> 十分達成している					<input type="radio"/> 十分達成している				
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当			業者委託により事業を実施し、迅速な対応をしています。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない				<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	市民からの通報がない場合、迅速に対応できません。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	動物の死骸処理は、早急に回収する必要があるため、業者委託により迅速に行います。					衛生面や道路等公共施設管理の面からも、継続する必要があります。より効率的な方法がないか、検討して下さい。				
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	8	—	4	基本事務事業名	地球温暖化対策事務	事務事業名	地球温暖化対策事務	公的関与	1	シート作成日	平成23年6月13日	
	部局名	市民部		課名	環境衛生課		主務課長名	森本 修次		シート作成者名	塩田 英司		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)		3. 美しい環境のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1) 環境の保全と創造		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 20 年 ~ 平成 25 年	<input type="checkbox"/> 期間設定なし				
		主要施策		(1) 地域環境総合計画(環境基本計画)の策定		<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	地球温暖化対策の推進に関する法律				
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	公共施設の温室効果ガス排出量の調査及び排出量削減の取り組みによる地球温暖化対策の推進										
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	行政職員の率先行動により二酸化炭素ガスの排出量を基本年度に対して2.1%削減し、経費の節減等地球温暖化対策の推進を図ります。									
			今年度	二酸化炭素ガスの排出量を調査、分析により排出量の削減に取り組みます。									
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① ソフト的取り組み実施を必須項目として設定する。												
	② 今後の市の建設計画や設備更新計画には新エネ・省エネ機器の導入を検討する。												
	③ 間接的取り組みについても積極導入することで、職員をはじめ市民への意識啓発を図る。												
	④ 削減目標達成は必須とし、より以上の温室効果ガス削減を目指す。												
	⑤												
数値目標 (事業の目的 及び活動内容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標				
	温室効果ガス削減目標		温室効果ガス排出量		トン	目標 4144	4126	4108	4090				
						実績 集計中	集計中						
						目標							
						実績							
						目標							
					実績								
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	5	環境衛生費
	直接事業費			平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考						
		国庫支出金		千円	千円	千円							
		県支出金		千円	千円	千円							
		地方債		千円	千円	千円							
		その他特定財源		千円	千円	千円							
		一般財源		1,029 千円	4,097 千円	4,000 千円							
		計(A)		1,029 千円	4,097 千円	4,000 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.100 人 628 千円	0.100 人 613 千円	0.100 人 604 千円							
		臨時・嘱託職種											
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人 0 千円	0.000 人 0 千円	0.000 人 0 千円									
全体事業費(A+B)		1,657 千円		4,710 千円		4,604 千円							

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価		
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	地球温暖化防止の取り組みとして、温室効果ガス排出量の把握分析することにより、職員の意識改革が図られ、行政の率先行動としての取り組み、経費削減も図れる等必要です。省エネ法の改正によりエネルギー使用量の報告と管理者の選任が義務づけられました。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	行政の事業運営の中で、コスト削減が図れ有効性が高いです。公用車の低公害車・低燃費車買い替えにより有効性が図れます。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input checked="" type="radio"/>	いえない	<input type="radio"/>	いえる		<input checked="" type="radio"/>	いえない	<input type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	5年間の取り組みの中で目標達成を図るため、単年度では達成度は把握しづらいが、職員一人一人が自覚を持つことにより、意識の高揚が図れます。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	行政施設だけの取り組みにより、成果が上げれば市民に対してアピール等地球温暖化対策への取り組みの推進が図れます。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	3	3	3	A	4	3	3	3	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止	
当面の課題	各担当が資料収集等による仕事量の増加等が考えられます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	職員をはじめ市民に対し実行計画を広く広報し、意識を高揚していきます。					地球温暖化対策実行計画に基づき、取り組みを推進して下さい。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	8	—	5	基本事務事業名	飲料水供給施設事業	事務事業名	飲料水供給事務	公的関与	1	シート作成日	平成23年6月14日		
	部局名	市民部			課名	環境衛生課		主務課長名	森本修次		シート作成者名	伊月堅治		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		3. 美しい環境のまちづくり			実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(2)水道の整備			<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(3)水道事業の健全運営			<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	阿波市飲料水供給施設の設置等に関する条例				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		飲料水供給施設(5か所)										
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	安心な水を安定供給していかなければならないことから最終的には上水道を目指します。									
				今年度	市内5か所ある飲料水供給施設の内4か所は指定管理によって委託契約できてるが一か所はできていないので管理契約を目指します。									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 施設の管理													
	② 水質検査													
	③ 安心な水の安定した供給													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標				
	給水戸数		給水戸数を測るため		戸	目標								
						実績	131	131						
	水質検査		検査項目数		項目	目標								
						実績	12	12						
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	9	飲料水供給施設費
			平成	21	年度決算	平成	22	年度決算	平成	23	年度予算	備考		
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円			
		県支出金			千円			千円			千円			
		地方債			千円			千円			千円			
		その他特定財源			千円			千円			千円			
		一般財源		774	千円		735	千円		847	千円			
		計(A)		774	千円		735	千円		847	千円			
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.160	人	1,005	千円	0.160	人	980	千円	0.160	人	967	千円
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円	
全体事業費(A+B)				1,779	千円			1,715	千円			1,814	千円	

チェック項目		一次評価		一次評価の説明		二次評価					
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	上水道が引けない山間部の地域において飲料水を供給するために必要な事業です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい					
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある					
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない					
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	安心で安全な水を供給している現状を考えると有効性は高いといえますが、一定の状況からは向上することがないのが課題でもあります。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる					
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる					
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない					
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input checked="" type="radio"/> できない	<input type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる					
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		安心で安全な水を供給できているので、目標に対しては、一定レベル達成できています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている						
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/> あまり上がっていない			<input type="radio"/> あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している			<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/> 十分達成している			<input type="radio"/> 十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input checked="" type="radio"/> 高い	<input type="radio"/> 適当	過疎化により戸数が減少しているため使用料等が高額になるうえ、施設の老朽化が進むことも想定されるので今後の維持管理等が困難だと考えます。	<input checked="" type="radio"/> 高い	<input type="radio"/> 適当					
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない					
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない					
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 3	達成度 3	効率性 2	総合評価 B	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 2	総合評価 B
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	過疎化及び施設の老朽化により管理運営が厳しくなっています。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	水質管理を徹底し、安全で安心な水の供給を目指します。					各施設とも、加入戸数の減少による維持管理の困難さがありますが、保健衛生上からも必要な事業です。管理委託の出来ない施設について、委託を検討して下さい。				
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	8	6	基本事務事業名	ごみ関係広報啓発事務	事務事業名	ごみ収集カレンダー作成事務	公的関与	3	シート作成日	平成23年6月15日			
	部局名	市民部		課名	環境衛生課	主務課長名	森本 修次	シート作成者名	林 英司					
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input checked="" type="radio"/> 3 経常的業務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)	3. 美しい環境のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策)	(4) 廃棄物処理等環境衛生対策の充実		<input type="radio"/> 1 該当	平成 年 ~ 平成 年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし							
		主要施策	(1) ごみ収集・処理体制の充実		<input checked="" type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等								
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	市民											
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	ごみカレンダーの紛失ができるだけ少なくなるように呼びかけます。また、ごみの出し方(分類)が分かりやすくなるように内容を検討していきます。さらに、ごみの出し方だけでなく、減量化・リサイクルについても広報誌やCATVでも今年度と同様に啓発していきます。										
			今年度	ごみカレンダーについては、例年に比べるとかなり余裕を持って作成していた部数なのに、配布してあるにも関わらず紛失したとのことで一人(もしくは一世帯)で2部、3部と求める市民が多くありました。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① ごみカレンダーの作成													
	② ごみカレンダーの配布													
	③ ごみの減量化・リサイクルに関する啓発													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標						
	ごみカレンダー作成枚数	必要数を把握するため	枚	目標										
				実績	20,000	19,000								
	ごみカレンダー印刷製本費	必要なコストを把握するため	円	目標										
				実績	199,500	299,250								
	ごみカレンダー配布手数料	必要なコストを把握するため	円	目標										
			実績	311,430	311,430									
DO	予算費目	会計	一般会計		款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	1 清掃総務費				
			平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金		千円	千円	千円								
		県支出金		千円	千円	千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源	512	千円	611	千円	702	千円						
		計(A)	512	千円	611	千円	702	千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.210	人	1,320	千円	0.210	人	1,286	千円	0.210	人	1,269	千円
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円	
全体事業費(A+B)			1,832	千円	1,897	千円		1,971	千円					

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい			財政状況が厳しいとはいえ、住民生活において必須なので今後も当然必要です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある				<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない				<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない				<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			カレンダーや広報誌によってごみの出し方が周知され、収集までの流れがスムーズに行われており、非常に有効です。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない				<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる				<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている			年々試行錯誤を重ねて改良してきたことにより、現状における最適な状態である。ごみカレンダー不足については、追加発行するとかなり高額になるため、コピーをして貼りあわせたものを配布することにより、できるだけコストがかからないように努力しています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている						
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/> あまり上がっていない				<input type="radio"/> あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/> 十分達成している				<input type="radio"/> 十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当			印刷にかかるコスト削減は最大限まで図ってきているので、あとは住民が配布されたカレンダーをできるだけ紛失しないように広報し、発行部数を減らすことによってコストダウンを目指します。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない				<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない				<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				
ACTION	評価点	一次評価					二次評価					
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
		3	4	3	2	B	3	4	3	3	A	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			
当面の課題	上記のように、この事務におけるコスト面で大部分を占めるごみカレンダー配布にかかる費用の削減が重要となります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	原材料など印刷にかかる費用はかなり抑えてきているので、ある程度の品質を保ちながら、なおかつ見やすいものを作るためには、これ以上のコスト削減は非常に厳しい。今後は部数を減らすことによりコストダウンを図ります。					家庭ごみの適正な出し方を周知する方法として、市民にも定着しており有効な事業です。継続して取り組んで下さい。						
委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	8	7	基本事務事業名	生ごみ処理機購入補助事業	事務事業名	生ごみ処理機購入補助事業	公的関与	3	シート作成日	平成23年6月14日	
	部局名	市民部		課名	環境衛生課		主務課長名	森本 修次		シート作成者名	谷河麻衣	
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託	
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等	
	総合計画	基本構想(政策)		3. 美しい環境のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)		(4) 廃棄物処理等環境衛生対策の充実		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年	<input type="checkbox"/> 期間設定なし			
			主要施策		(2) 3R運動の促進		<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	阿波市電気式生ごみ処理機設置事業補助金交付要綱		
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		阿波市内に住所を有する者が居宅に設置する電気式生ごみ処理機及びその購入者								
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	阿波市における生ごみの減量化及び資源化を図ります。							
			今年度	申請に基づき予算の範囲内で推進します。								
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
	① 交付申請に基づき審査し、決定後補助金を交付します。											
	② 広報に事業内容の掲載をすることで、市民への周知をはかります。											
	③											
	④											
	⑤											
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標			
	生ごみ処理機設置数		予定設置機数		機	目標	30	27	25			
						実績	20	14				
						目標						
						実績						
						目標						
					実績							
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	1 清掃総務費		
			平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考						
	直接事業費	国庫支出金		千円	千円	千円						
		県支出金		千円	千円	千円						
		地方債		千円	千円	千円						
		その他特定財源		千円	千円	千円						
		一般財源		583 千円	400 千円	600 千円						
		計(A)		583 千円	400 千円	600 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.260 人	1,634 千円	0.260 人	1,593 千円	0.260 人	1,572 千円				
		臨時・嘱託職種										
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
全体事業費(A+B)			2,217 千円	1,993 千円	2,172 千円							

チェック項目		一次評価		一次評価の説明	二次評価						
		○ 少ない	● 大きい		○ 少ない	● 大きい					
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	○ 少ない	● 大きい	生ごみ処理機を使用することによって、使用家庭の生ごみの量は確実に減少するため、阿波市における生ごみの減量化及び資源化を図るには有効です。	○ 少ない	● 大きい					
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	○ ない	● ある		○ ない	● ある					
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	○ ある	● ない		● ある	○ ない					
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	○ いる	● いない		○ いる	● いない					
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	○ いえない	● 見える	ごみの減量化に非常に有効であるため、多くの家庭に普及する必要があります。	○ いえない	● 見える					
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	○ いえない	● 見える		○ いえない	● 見える					
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	○ する	● しない		○ する	● しない					
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	○ できない	● できる		○ できない	● できる					
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	○ 目標に比べて劣っている		補助金の申請件数があまり増加していないので、広報活動により引き続き事業の周知をする必要があります。	○ 目標に比べて劣っている						
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	● あまり上がっていない			● あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	○ 概ね達成している			○ 概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	○ 十分達成している			○ 十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	○ 高い	● 適当	少しずつでも普及することにより確実にごみの減量化へつながるため、事業効果は高いです。	○ 高い	● 適当					
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	○ できる	● できない		● できる	○ できない					
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	○ ある	● ない		○ ある	● ない					
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	○ ある	● ない		○ ある	● ない					
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 2	効率性 4	総合評価 A	必要性 3	有効性 4	達成度 2	効率性 3	総合評価 B
	今後の方向性	○ 拡大・充実	● 現状維持	○ 方法改善	○ 民間委託等		○ 拡大・充実	○ 現状維持	● 方法改善	○ 民間委託等	
		○ 縮小	○ 統合/終期設定	○ 廃止/休止			○ 縮小	○ 統合/終期設定	○ 廃止/休止		
	当面の課題	生ごみ処理機の補助金申請数は減少傾向にあるので、継続して広報活動等で補助金制度の周知を行い、申請者に補助金を交付します。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
改革案と実行計画	ごみの減量化と資源化を図るため、予算の範囲内で計画的に推進します。					ごみの減量化に向け、本事業は有効です。補助金申請件数が減少傾向となっているのであれば、市民ニーズを把握し、他の処理方法等への支援事業についても、検討する必要があります。					
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	8	基本事務事業名	ごみ袋に関する事務	事務事業名	ごみ袋に関する事務	公的関与	3	シート作成日	平成23年6月15日	
	部局名	市民部		課名	環境衛生課	主務課長名	森本 修次		シート作成者名	林 英司	
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input checked="" type="radio"/> 3 経常的業務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他		<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)	3. 美しい環境のまちづくり		実施計画	事業の開始・終了					
		基本計画(施策)	(4) 廃棄物処理等環境衛生対策の充実		<input type="radio"/> 1 該当	平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	市指定ごみ袋								
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	必要量のごみ袋確保は必須です。							
			今年度	必要量のごみ袋を需要に応じて供給しています。							
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)									
① 市指定ごみ袋の発注と購入											
② 販売店への販売											
③ 販売への手数料の支払い											
④											
⑤											
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標			
	ごみ袋発注枚数	ごみ袋の必要枚数を把握するため	枚	目標							
				実績	1,660,000	1,050,000					
	ごみ袋販売手数料	ごみ袋提供にかかわる必要経費を把握するため	円	目標							
				実績	6,020,600	6,293,850					
	ごみ袋等購入代金	ごみ袋等購入にかかる費用を把握するため	円	目標							
実績				6,101,547	4,200,525						
予算費目	会計	一般会計		款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	2 塵芥処理費		
DO	直接事業費	国庫支出金	平成 21 年度決算	千円	平成 22 年度決算	千円	平成 23 年度予算	千円	備考		
		県支出金	千円	千円	千円						
		地方債	千円	千円	千円						
		その他特定財源	千円	千円	千円						
		一般財源	12,122 千円	10,494 千円	17,260 千円						
		計(A)	12,122 千円	10,494 千円	17,260 千円						
		人件費(B)	正職員工数・経費	0.140 人	880 千円	0.140 人	858 千円	0.140 人		846 千円	
	臨時・嘱託職種										
	臨時・嘱託工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円				
	全体事業費(A+B)	13,002 千円	11,352 千円	18,106 千円							

CHECK		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価		
							少ない	大きい		少ない	大きい	
必要性	1.	市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	ごみ袋はなくてはならない必需品なので廃止することはできないし、それに代わるものもなく必要不可欠です。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2.	厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3.	住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4.	住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
有効性	1.	施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	生活における重要度は高く、非常に有効です。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2.	事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3.	市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4.	事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
達成度	1.	目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	必要に応じて需要が発生するものであり、欠かさず供給しなければならぬので目標設定は困難です。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2.	目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3.	目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	4.	目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
効率性	1.	効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	現時点ではいまの方法が最適と思われるが、今後におけるコスト削減の検討余地はあると思われます。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2.	他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3.	予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4.	電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	
ACTION	評価点		一次評価					二次評価				
			必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
			4	4	3	3	A	4	4	3	3	A
	今後の方向性		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 民間委託等 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 統合/終期設定 <input type="radio"/> 廃止/休止					<input type="radio"/> 拡大・充実 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 民間委託等 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 統合/終期設定 <input type="radio"/> 廃止/休止				
	当面の課題		ごみ袋の需要と供給のバランスは崩せないで、需要を減らすことが課題となります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
改革案と実行計画		ごみ袋の単価は、業者選定により最安値のところから購入することになっているが、原油高騰により業界全体の単価が上がってしまっているため、ごみ減量化で袋の購入枚数を減らすか、販売手数料の減額等でコストダウンを図るなどの改善策は考えられます。					ごみ袋の購入は、入札により、適正かつ効率的に行われています。市民ニーズを把握しながら、強度などの品質確保も図って下さい。					
委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	8	9	基本事務事業名	ごみステーションに関する事務	事務事業名	ごみステーションに関する事務	公的関与	2	シート作成日	平成23年6月20日			
	部局名	市民部		課名	環境衛生課	主務課長名	森本 修次	シート作成者名	板東 毅					
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的業務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		3. 美しい環境のまちづくり			実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(4) 廃棄物処理等環境衛生対策の充実			<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(1) ごみ収集・処理体制の充実			<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		阿波市地域ゴミステーション施設整備事業助成要綱			
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	ごみステーション											
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	ごみステーションの整備を行い、市民の利便性を図ります。										
			今年度	ごみステーションの新設及び修繕要望に対し、要綱に基づき助成金を支出しました。										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① ごみステーションの新設及び修繕に伴う助成申請書の受付													
	② 現場確認													
	③ 負担金の支払い													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標				
	ごみステーション数		必要数を把握するため		箇所	目標								
						実績	740	745						
	ごみステーション修善件数		必要数を把握するため		件	目標								
						実績	1	8						
	ごみステーション新設件数		必要数を把握するため		件	目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	2 塵芥処理費			
	直接事業費		平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考								
		国庫支出金		千円	千円	千円								
		県支出金		千円	千円	千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源	125	千円	318	千円	500	千円						
		計(A)	125	千円	318	千円	500	千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100	人	628	千円	0.100	人	613	千円	0.100	人	604	千円
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円	
全体事業費(A+B)			753	千円	931	千円		1,104	千円					

CHECK		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価	
							少ない	大きい		少ない	大きい
必要性	1.	市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	ごみステーションの必要性を考えると廃止することはできません。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2.	厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3.	住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
	4.	住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
有効性	1.	施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	有効性は充分あるが、要綱改正の検討などでさらに有効性が上がる可能性があります。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2.	事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3.	市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4.	事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
達成度	1.	目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	申請に対して発生する事務なので、目標設定はできません。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2.	目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3.	目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
	4.	目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
効率性	1.	効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	原材料費のみに限定している負担なので、これ以上コスト削減は困難です。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2.	他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
	3.	予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
	4.	電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 2	総合評価 B	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 2	総合評価 B
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	この助成を知らない人もたくさんいるようなので、広報などで市民に周知するのがベストだと思うが、予算がかなり少ないために申請が多い場合に対応しきれなくなるという課題があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	住民からの要望として多かった助成内容について検討する必要があります。現在の助成は原材料費のみに限られているので、手数料などその他にかかる費用も助成対象として盛り込んでほしいという意見への対応も考えていかなければなりません。					ごみステーション方式による家庭ごみの収集方法は、市民に定着しており有効な手段です。ステーション修繕の原材料費については、住民ニーズをよく把握し、年次計画的な予算措置を行う必要があります。				
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	8	10	基本事務事業名	資源ごみ収集事務	事務事業名	資源ごみ収集事務	公的関与	3	シート作成日	平成23年6月15日	
	部局名	市民部		課名	環境衛生課	主務課長名	森本 修次	シート作成者名	林 英司			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input checked="" type="radio"/> 3 経常的業務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)	3. 美しい環境のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)	(4) 廃棄物処理等環境衛生対策の充実		<input type="radio"/> 1 該当	平成 年 ~ 平成 年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし					
		主要施策	(1) ごみ収集・処理体制の充実		<input checked="" type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等	阿波市廃棄物の処理及び清掃に関する条例					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	市民									
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	3R運動(リデュース:発生抑制、リユース:再利用、リサイクル:再生利用)を促進し、ごみの軽量化とごみを出さない生活様式を確立し、更に資源ごみを有効利用し、地球にやさしいリサイクル社会を構築します。								
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)										
① 資源ごみ(缶・ビン・ペットボトル)の収集運搬を阿波・市場は直営で行い、吉野・土成は委託業者により行います。												
② 資源ごみ(新聞・雑誌・段ボール・牛乳パック)は各4地区で月1回集団回収を行います。												
③												
④												
⑤												
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標				
	資源ごみ収集量		t	目標								
				実績	790	790						
	資源ごみ収集委託業者		社	目標								
				実績	8	8						
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	2 塵芥処理費		
	直接事業費		平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考						
		国庫支出金		千円	千円	千円						
		県支出金		千円	千円	千円						
		地方債		千円	千円	千円						
		その他特定財源		千円	千円	千円						
		一般財源	4,727	千円	7,558	千円	6,074	千円				
	計(A)	4,727	千円	7,558	千円	6,074	千円					
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.500 人	3,142	千円	0.500 人	3,063	千円	0.500 人	3,022	千円	
		臨時・嘱託職種										
	臨時・嘱託工数・経費	0.000 人	0	千円	0.000 人	0	千円	0.000 人	0	千円		
全体事業費(A+B)			7,869	千円	10,621	千円	9,096	千円				

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価	
							少ない	大きい		少ない	大きい
必要性	1.	市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	地球環境を考えたごみ施策のなかでも資源ごみ収集・リサイクルは大きな役割を占めており市民生活に当然必要です。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2.	厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3.	住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
	4.	住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
有効性	1.	施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	市民自らがごみ分別の徹底に取り組む中で、市民一人ひとりがリサイクルに対する意識の向上が図られてきており有効です。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2.	事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3.	市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4.	事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
達成度	1.	目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	市が3R運動を積極的に推進することにより、ごみ量の削減と環境保全のため、尚一層の啓発・指導をはかることにより成果が上がると考えます。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2.	目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
	3.	目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4.	目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
効率性	1.	効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	適正・効率的なごみ収集運搬体制を構築し継続的に事業を実施しています。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2.	他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
	3.	予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4.	電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
ACTION	評価点	一次評価					二次評価				
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
		3	4	2	2	B	3	4	2	2	B
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input checked="" type="radio"/> 現状維持		<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 民間委託等							
		<input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 統合/終期設定		<input type="radio"/> 廃止/休止							
当面の課題	循環型社会確立のため資源ごみの分別収集の必要性について自治会等を通じて広報・啓発を行う必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
改革案と実行計画	コスト面だけにとらわれず市民への利便性を考慮しながら、引き続き尚一層効率的な資源ごみ収集を進めるべきと思われます。					市民ニーズの変化に対応した、効率的な収集体制を検討して下さい。					
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	8	11	基本事務事業名	家庭ごみ収集事務	事務事業名	家庭ごみ収集事務	公的関与	3	シート作成日	平成23年6月15日			
	部局名	市民部		課名	環境衛生課	主務課長名	森本 修次	シート作成者名	林 英司					
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		3. 美しい環境のまちづくり			実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(4) 廃棄物処理等環境衛生対策の充実			<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(1) ごみ収集・処理体制の充実			<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	阿波市廃棄物の処理及び清掃に関する条例				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	市民											
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	一廃棄物(家庭ごみ)の排出を抑制するとともに、廃棄物の適正な分別・処理し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図ります。										
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
① 家庭ごみ(可燃ごみ)の収集運搬を阿波・市場は直営で行い、吉野・土成は委託業者により行う。														
② 家庭ごみ(可燃ごみ)は毎月・毎週2回(月曜日・木曜日)各ステーションで回収を行う。														
③ ごみ分別収集のチラシや市広報等により啓発を実施														
④ 市民の環境保全意識の高揚に努め市民との協働のもと、不法投棄の監視・指導体制の強化する。														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標					
	家庭ごみ収集量				t	目標								
						実績	6,260	6,301						
	家庭ごみ収集委託業者				社	目標								
						実績	3	3						
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	2 塵芥処理費			
	直接事業費			平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考							
		国庫支出金		千円	千円	千円								
		県支出金		千円	千円	千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源		65,142 千円	65,142 千円	70,408 千円								
	計(A)		65,142 千円	65,142 千円	70,408 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費		3,650 人	22,935 千円	3,650 人	22,359 千円	3,650 人	22,062 千円					
		臨時・嘱託職種		塵芥作業員		塵芥作業員		塵芥作業員						
臨時・嘱託工数・経費		9,100 人	20,038 千円	9,100 人	20,038 千円	9,100 人	20,220 千円							
全体事業費(A+B)		108,115 千円		107,539 千円		112,691 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	各家庭から排出される家庭系一般廃棄物のごみ処理は市の責務であり、必要不可欠です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある	
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない	
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない	
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	家庭ごみ分別とごみ減量化の必要性を認識させることにより、ごみの減量化が促進をはかるうえで有効です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない	
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる	
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている			ステーションへの分別搬入および処理方法については一応成果が上がってきているが、今後尚一層の循環型社会に向けた啓発を図ります。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている			
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない				<input type="radio"/>	あまり上がっていない			
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している				<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している			
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している				<input type="radio"/>	十分達成している			
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	収集運搬業務については、直営と収集委託業者の2方式で行っているが現状では地域の実情に即した最適な方法です。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない	
ACTION	評価点	一次評価					二次評価				
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
		4	4	3	2	B	4	4	3	2	B
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	ステーションに出すごみは地域住民の意識付けが必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
改革案と実行計画	ごみの適切な出し方を説明し、住民の理解と協力を得るように自治会へ働きかけます。					現在の収集体制は、各地域に定着していますが、ごみの適切な出し方と減量化に向けた広報・啓発などの取り組みを、さらに推進して下さい。					
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	8	—	12	基本事務事業名	粗大ごみ収集事務	事務事業名	粗大ごみ収集事務	公的関与	3	シート作成日	平成23年6月15日	
	部局名	市民部		課名	環境衛生課		主務課長名	森本 修次		シート作成者名	林 英司		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)		3. 美しい環境のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(4) 廃棄物処理等環境衛生対策の充実		<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(1) ごみ収集・処理体制の充実		<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	阿波市廃棄物の処理及び清掃に関する条例				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	市民										
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	一般廃棄物(粗大ごみ)の排出を抑制するとともに、廃棄物の適正な分別・運搬・処理し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図ります。									
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
① 粗大ごみの収集を阿波・市場・土成は各収集場所で回収し、吉野については委託業者により行う。													
② 粗大ごみは市場(第一日曜日)土成(第二日曜日)吉野(第一・三金曜日)(第二・四金曜日)阿波(第四日曜日)に各指定の場所で収集作業を実施													
③ ごみ分別収集のチラシや市広報等により啓発を実施													
④ 市民の環境保全意識の高揚に努め市民との協働のもと、不法投棄の監視・指導体制の強化する。													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標				
	粗大ごみ収集量				t	目標							
	粗大ごみ収集委託業者				社	実績	261	245					
						目標							
						実績	3	3					
						目標							
					実績								
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4 衛生費		項	2 清掃費		目	2 塵芥処理費
	直接事業費			平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考						
		国庫支出金		千円	千円	千円							
		県支出金		千円	千円	千円							
		地方債		千円	千円	千円							
		その他特定財源		千円	千円	千円							
		一般財源		809 千円	712 千円	1,455 千円							
	計(A)		809 千円	712 千円	1,455 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費		1.700 人	10,682 千円	1.700 人	10,414 千円	1.700 人	10,276 千円				
		臨時・嘱託職種		塵芥作業員		塵芥作業員		塵芥作業員					
臨時・嘱託工数・経費		3.900 人	8,588 千円	3.900 人	8,588 千円	3.900 人	8,666 千円						
全体事業費(A+B)		20,079 千円		19,714 千円		20,396 千円							

CHECK		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価	
							少ない	大きい		少ない	大きい
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	一般廃棄物処理は自治体の固有業務であり、粗大ごみについても市は適正な処理を推進に向け積極的に関与するべきものであります。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	自主的な3R運動を促進し、生活環境の保全に必要な事業であり、ごみを適正に収集することにより良好な住環境づくりを促進を図る上で有効です。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	広報啓発活動により排出量の抑制がはかられており、又、適正な収集運搬処理に取り組むことにより生活環境の保全と意識高揚がはかられて徐々に向上しています。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	リサイクル意識の向上と普及により市民のリユース(再利用)意識は高まりつつあるが、現状は発生抑制をはかり循環型社会の実現に向けた成果が発揮できると思われず。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
ACTION	評価点	一次評価					二次評価				
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
		4	4	3	2	B	4	4	3	2	B
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		
当面の課題	資源循環型社会構築に向け、市民意識の高揚を図り、一般廃棄物(粗大ごみ)の減量化・資源化をすすめる必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
改革案と実行計画	今後、適正・効率的なごみ収集運搬処理体制を構築し継続的に事業を実施します。					高齢者世帯などの収集手段について、検討する必要があります。					
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	8	—	13	基本事務事業名	廃家電リサイクル処理事務	事務事業名	廃家電リサイクル処理事務	公的関与	3	シート作成日	平成23年6月15日			
	部局名	市民部			課名	環境衛生課		主務課長名	森本 修次		シート作成者名	林 英司			
	事業区分	○ 1 ソフト事業		● 3 経常的業務事業		○ 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		○ 2 ハード事業		○ 4 施設の維持管理		○ 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		3. 美しい環境のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策)		(4) 廃棄物処理等環境衛生対策の充実		○ 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		廃家電4品目											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	市民から搬入されるものは仕方がないが、不法投棄の分については、従来どおり広報誌やCATVなどで周知したり、多発している場所には看板を立てるなどの防止手段をとって、できるだけ処理数を減らしていきます。										
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
		① 処理方法に対する問い合わせへの対応													
② 住民から持ち込まれる分に対する受取															
③ 不法投棄分のリサイクル券の購入															
④ 搬入前に各家電にシールを貼って分類する。															
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標						
	不法投棄処理に伴うリサイクル券購入枚数		不法投棄件数を図るため		枚	目標									
						実績	43	0							
	施設への搬入数		リサイクル数を図るため		個	目標									
						実績	21	25							
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4 衛生費		項	2 清掃費		目	2 塵芥処理費		
	直接事業費			平成	21	年度決算	平成	22	年度決算	平成	23	年度予算	備考		
		国庫支出金				千円			千円			千円			
		県支出金				千円			千円			千円			
		地方債				千円			千円			千円			
		その他特定財源				千円			千円			千円			
		一般財源		127		千円	0		千円	380		千円			
	計(A)		127		千円	0		千円	380		千円				
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.160	人	1,005	千円	0.160	人	980	千円	0.160	人	967	千円
		臨時・嘱託職種													
		臨時・嘱託工数・経費		0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円
全体事業費(A+B)				1,132	千円	980	千円	1,347	千円						

チェック項目		一次評価		一次評価の説明	二次評価						
		○ 少ない	● 大きい		○ 少ない	● 大きい					
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	○ 少ない	● 大きい	廃棄物処理として、絶対に必要です。今後市民に処理に対しての意識向上のため、広報が必要です。	○ 少ない	● 大きい					
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	○ ない	● ある		○ ない	● ある					
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	○ ある	● ない		● ある	○ ない					
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	○ いる	● いない		○ いる	● いない					
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	○ いえない	● いえる	市民生活での重要度が高いので、非常に有効です。	○ いえない	● いえる					
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	○ いえない	● いえる		○ いえない	● いえる					
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	○ する	● しない		○ する	● しない					
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	○ できない	● できる		○ できない	● できる					
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	○ 目標に比べて劣っている		随時発生する廃棄物なので、数値等の目標設定はできません。	○ 目標に比べて劣っている						
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	○ あまり上がっていない			○ あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	● 概ね達成している			● 概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	○ 十分達成している			○ 十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	● 高い	○ 適当	事業費としての部分だけではなく、家電を搬出する前の分別作業や積み込みや処理施設への配送などにより、人員・労力はかなり負担になります。	● 高い	○ 適当					
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	○ できる	● できない		○ できる	● できない					
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	○ ある	● ない		○ ある	● ない					
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	○ ある	● ない		○ ある	● ない					
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A
	今後の方向性	○ 拡大・充実 ○ 縮小	● 現状維持 ○ 統合/終期設定	○ 方法改善 ○ 廃止/休止	○ 民間委託等		○ 拡大・充実 ○ 縮小	● 現状維持 ○ 統合/終期設定	○ 方法改善 ○ 廃止/休止	○ 民間委託等	
	当面の課題	不法投棄分の廃家電をできるだけ少なくすること、及び処理方法の広報が課題です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	不法投棄分がかなりの割合を占めているので、少しでも減らすことができるように不法投棄防止の啓発をしていきます。					一般家庭から排出されるものについては、家電リサイクル法の目的に沿った処理適切な処理が、行われています。不法投棄を減らすよう、市民への啓発強化を図って下さい。				
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	8	14	基本事務事業名	浄化槽設置整備事業	事務事業名	浄化槽設置整備事業	公的関与	3	シート作成日	平成23年6月15日	
	部局名	市民部		課名	環境衛生課	主務課長名	森本 修次	シート作成者名	松村 栄治			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託	
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等	
	総合計画	基本構想(政策)		3. 美しい環境のまちづくり			実施計画		事業の開始・終了			
		基本計画(施策)		(3) 下水道の整備			<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策		(2) 下水道事業の計画的推進			<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		阿波市浄化槽設置整備事業補助金交付要綱	
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	農業集落排水事業実施区域以外で市内全域									
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	農業集落排水事業実施区域以外において、生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止し、快適な生活環境を確保するため、浄化槽の設置に対し、設置者の負担を軽減します。								
			今年度	申請に基づき予算の範囲内で執行します。								
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
	① 交付申請に基づき補助対象区域及び終末排水路の有無を現地確認後に補助金交付決定通知の交付											
	② 決定通知交付後に工事着工中に単独槽撤去、汲み取り槽撤去、浄化槽本体及び埋設の現地確認											
	③ 実績報告受理後に工事完了確認											
	④ 補助金交付額確定通知に基づき、交付請求により補助金の交付											
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標		
	浄化槽設置数		予定設置件数		基	目標	194	143	143			
						実績	96	108				
						目標						
						実績						
						目標						
実績												
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	3 浄化槽整備事業費	
	直接事業費		平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考						
		国庫支出金	10,059 千円	15,868 千円	13,555 千円							
		県支出金	7,989 千円	7,654 千円	8,093 千円							
		地方債	千円	千円	千円							
		その他特定財源	千円	千円	千円							
		一般財源	14,427 千円	9,350 千円	21,295 千円							
	計(A)	32,475 千円	32,872 千円	42,943 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	1.500 人	9,425 千円	2.000 人	12,252 千円	2.000 人	12,089 千円				
		臨時・嘱託職種										
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
全体事業費(A+B)		41,900 千円		45,124 千円		55,032 千円						

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	環境の保全と快適な環境づくりに水質汚濁の防止は必要不可欠な事業です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい		
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	家庭からの排水改善するには新築は別にして、水質汚濁の改善には既存の単独浄化槽と汲み取り槽を合併浄化槽に転換することで改善を図ることができます。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	合併浄化槽の設置は、40%弱しかできていないので転換の推進に努力します。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている						
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない		<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	公共下水等にくらべてコストのわりには、効率性が高いです。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当		
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
ACTION	評価点	一次評価					二次評価					
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
		4	4	2	4	A	4	4	2	4	A	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	浄化槽の新設工事に対する県補助金が平成23年度より廃止されましたが、本市においては、引き続き補助額を減額していますが、補助金を交付しています。平成24年度からについては、財政状況等を勘案し、新設については、廃止か減額かを検討する必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	環境問題に対する住民意識の向揚とあらゆる汚水処理の方法を検討し、計画的に改善する必要があります。					本市の現状において、浄化槽の整備は、水質汚濁防止の観点から、有効な事業です。適正な維持管理について、広報・啓発を行って下さい。						
委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	8	—	15	基本事務事業名	市場町特別環境保全公共下水道事業	事務事業名	市場町特別環境保全公共下水道事業	公的関与	3	シート作成日	平成23年6月13日		
	部局名	市民部			課名	環境衛生課		主務課長名	森本修次		シート作成者名	塩田英司		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input checked="" type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		3. 美しい環境のまちづくり			実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(3) 下水道の整備			<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	25 年	<input type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(1) 汚水処理に関する全市的な計画の策定			<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	下水道法				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	阿波市(市場処理区) 特定環境保全公共下水道認可区域内の市民											
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	公共下水道整備をすることで、生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止し、快適な生活環境を確保します。										
			今年度	変更認可申請では、管渠施行工事の予定であったが、現在は検討中です。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 変更認可申請に基づき計画を尊重しながらも抜本的な見直しをする。													
	② 汚水処理検討委員会で総合的に検討し、汚水事業を具体的に見直す。													
	③ 処理場候補地選定と取得に向けての方策を立てる。													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標						
		計画段階であり、設定が困難です。		目標										
				実績										
				目標										
				実績										
				目標										
			実績											
DO	予算費目	会 計	特定環境保全公共下水道事業特別会計	款	2	公債費	項	1	公債費	目	1	元金		
	直接事業費			平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考							
		国庫支出金		千円	千円	千円								
		県支出金		千円	千円	千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源		1,149 千円	1,149 千円	1,150 千円								
	計(A)		1,149 千円	1,149 千円	1,150 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	1.000 人	6,283 千円	0.010 人	61 千円	0.010 人	60 千円						
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)			7,432 千円		1,210 千円		1,210 千円							

チェック項目		一次評価		一次評価の説明	二次評価						
		<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい					
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	自然環境の保全と快適な環境づくりに水質汚濁の防止は必要不可欠です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい					
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある					
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない					
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない					
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	家庭排水の安定した水処理は、公共下水道による処理方法が有効です。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる					
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる					
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない					
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる					
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		許可を受けた後に、処理場反対の請願により白紙撤回となり、その後は全く進んでないのが実情です。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている						
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input checked="" type="radio"/> あまり上がっていない			<input checked="" type="radio"/> あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/> 概ね達成している			<input type="radio"/> 概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/> 十分達成している			<input type="radio"/> 十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input checked="" type="radio"/> 高い	<input type="radio"/> 適当	家庭排水の環境悪化は、重要な問題ではあるが、財政負担も大きいため対応策を見直す余地があります。	<input checked="" type="radio"/> 高い	<input type="radio"/> 適当					
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない					
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない					
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない					
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 2	効率性 1	総合評価 B	必要性 3	有効性 4	達成度 2	効率性 1	総合評価 B
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	汚水処理構想策定に伴い、構想をより具体化する検討と財源の確保及び処理場予定地の検討が課題となります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	環境問題に対する住民意識を啓発しながら汚水処理の方法をより具体的に検討し、改善計画を実施していく必要があります。					生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止し、快適な生活環境を確保するため、公共下水道事業の必要性はありますが、財政負担や加入者負担を考えた場合、現状での事業推進は困難な状況です。関係機関と調整を図りながら、実施方法等について、再検討して下さい。				
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	8	—	16	基本事務事業名	公害・苦情・不法投棄等事務	事務事業名	公害・苦情・不法投棄等事務	公的関与	3	シート作成日	平成23年6月14日	
	部局名	市民部		課名	環境衛生課		主務課長名	森本 修次		シート作成者名	長瀬智		
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業 <input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業 <input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援 <input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営 <input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 3 全部委託 <input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)		3. 美しい環境のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1) 環境の保全と創造		<input type="radio"/> 1 該当 <input checked="" type="radio"/> 2 非該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(3) 公害等環境問題への適切な対応				根拠法令等					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	大気・水質・騒音・振動・悪臭・雑草等の苦情及びごみの不法投棄										
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	会社(企業)及び市民に広報等による啓発活動を行い苦情がでないように環境保全に努めます。									
			今年度	関係機関と連携して、企業及び市民に広報等による啓発活動を行います。									
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
	① 市民からの通報により現場確認												
	② 各関係機関に連絡												
	③ 雑草については所有者に通知												
	④												
	⑤												
数値目標(事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標					
	苦情及び相談件数	申立件数	件	目標			50						
				実績	61	80							
				目標									
				実績									
				目標									
				実績									
予算費目	会 計	一般会計		款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	5	環境衛生費	
		平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考								
直接事業費	国庫支出金	千円	千円	千円									
	県支出金	千円	千円	千円									
	地方債	千円	千円	千円									
	その他特定財源	千円	千円	千円									
	一般財源	千円	千円	千円									
	計(A)	0 千円	0 千円	0 千円									
人件費(B)	正職員工数・経費	0.600 人	3,770 千円	0.800 人	4,901 千円	0.700 人	4,231 千円						
	臨時・嘱託職種												
	臨時・嘱託工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)		3,770 千円	4,901 千円	4,231 千円									
DO													

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	自然環境を守るのに必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある	
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない	
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない	
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	ごみ不法投棄及び雑草等の苦情が増加しているため処理しても後がたたない状況です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input checked="" type="radio"/>	いえない	<input type="radio"/>	いえる		<input checked="" type="radio"/>	いえない	<input type="radio"/>	いえる	
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない	
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる	
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	ごみの不法投棄・雑草の苦情等が増加しています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている					
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない		<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない					
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している					
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している					
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	通報により現場確認をするので効率が悪いです。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない	
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 3	達成度 2	効率性 2	総合評価 B	必要性 4	有効性 3	達成度 2	効率性 2	総合評価 B
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		
	当面の課題	行政関係機関及び市民からの通報等により現地確認を行い、早急な対応に努めます。なお、休日等の対応が必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	市民からの通報だけでなく、監視体制等の強化及び市民に対して環境保全に対する理解を深めてもらうため、広報等の充実に努めます。					不法投棄の防止や空き地の適正管理について、住民意識を高めるため、広報等の取り組み充実を、図って下さい。				
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	8	—	17	基本事務事業名	公害(騒音・振動・悪臭)一般事務	事務事業名	特定建設作業・特定施設届出事務	公的関与	1	シート作成日	平成23年6月14日		
	部局名	市民部			課名	環境衛生課		主務課長名	森本 修次		シート作成者名	伊月 堅治		
	事業区分	○ 1 ソフト事業		● 3 経常的事務事業		○ 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		○ 2 ハード事業		○ 4 施設の維持管理		○ 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		3. 美しい環境のまちづくり			実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1) 環境の保全と創造			○ 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(3) 公害等環境問題への適切な対応			● 2 非該当		根拠法令等	騒音規制法・大気汚染防止法				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	事業所等からの各種届出の受理及び連絡調整											
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	環境基本条例・環境基本条例規則により阿波市の環境保全に努めます。										
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
① 事業所からの各種届けの受け付け														
② 関係機関への連絡調整														
③ 事業所への連絡・指導														
④														
⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標				
	届出件数				件	目標								
						実績	14	11						
						目標								
						実績								
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4 衛生費		項	2 清掃費		目	1 清掃総務費	
	直接事業費			平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考							
		国庫支出金		千円	千円	千円								
		県支出金		千円	千円	千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源		628 千円	615 千円	615 千円								
	計(A)		628 千円	615 千円	615 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.100 人	628 千円	0.100 人	613 千円	0.100 人	604 千円					
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)		1,256 千円		1,228 千円		1,219 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい			安全で安心なまちづくり及び自然環境を守るため必要な事業です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある				<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない				<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない				<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			施設の把握、近隣住民とのトラブル防止のため有効です。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない				<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる				<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				事業所からの届出によるため目標設定はできません。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている					
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/> あまり上がっていない					<input type="radio"/> あまり上がっていない					
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している					
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/> 十分達成している					<input type="radio"/> 十分達成している					
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当			届出により現場確認するため効率は悪いです。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない				<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				
ACTION	一次評価					二次評価						
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		
	当面の課題	届出書の内容について法律の遵守確認に手間を必要とします。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
	改革案と実行計画	関係機関と連携して簡素化を検討します。					事業所からの届出内容の審査を厳格に行い、適正な指導に努めて下さい。					
委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	8	18	基本事務事業名	公害(水質汚濁)一般事務	事務事業名	特定施設設置届出に関する事務	公的関与	1	シート作成日	平成23年6月14日			
	部局名	市民部		課名	環境衛生課		主務課長名	森本 修次		シート作成者名	伊月 堅治			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		3. 美しい環境のまちづくり			実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1) 環境の保全と創造			<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(3) 公害等環境問題への適切な対応			<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	水質汚濁防止法				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	事業所等からの各種届出経由事務及び連絡調整											
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	水質汚濁防止法及び関係法令を遵守し阿波市の環境保全に努めます。									今年度	
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
① 経由事務(事業所~阿波市~県(保健所))														
② 関係機関への連絡調整														
③														
④														
⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標						
	届出件数			件	目標									
					実績	15	6							
					目標									
					実績									
					目標									
				実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	1	清掃総務費	
	直接事業費		平成	21	年度決算	平成	22	年度決算	平成	23	年度予算	備考		
		国庫支出金			千円			千円			千円			
		県支出金			千円			千円			千円			
		地方債			千円			千円			千円			
		その他特定財源			千円			千円			千円			
		一般財源			千円			千円			千円			
		計(A)			0 千円			0 千円			0 千円			
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人		628 千円	0.100 人		613 千円	0.100 人		604 千円			
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人		0 千円	0.000 人		0 千円	0.000 人		0 千円				
全体事業費(A+B)				628 千円			613 千円			604 千円				

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価	
							少ない	大きい		少ない	大きい
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input checked="" type="radio"/> 少ない		<input type="radio"/> 大きい			県へ直接、届出を行い、写しを一部市にいただければ、事業としての必要性は少ないです。		<input checked="" type="radio"/> 少ない		<input type="radio"/> 大きい
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある					<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/> ある		<input checked="" type="radio"/> ない					<input type="radio"/> ある		<input checked="" type="radio"/> ない
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/> いる		<input checked="" type="radio"/> いない					<input type="radio"/> いる		<input checked="" type="radio"/> いない
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/> いえない		<input checked="" type="radio"/> いえる			施設の把握上有効です。		<input type="radio"/> いえない		<input checked="" type="radio"/> いえる
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/> いえない		<input checked="" type="radio"/> いえる					<input type="radio"/> いえない		<input checked="" type="radio"/> いえる
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/> する		<input checked="" type="radio"/> しない					<input type="radio"/> する		<input checked="" type="radio"/> しない
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/> できない		<input checked="" type="radio"/> できる					<input type="radio"/> できない		<input checked="" type="radio"/> できる
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		事業所からの届出によるため目標設定はできません。			<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/> あまり上がっていない					<input type="radio"/> あまり上がっていない				
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/> 十分達成している					<input type="radio"/> 十分達成している				
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/> 高い		<input checked="" type="radio"/> 適当			経由するだけの事務なので直接、県に届出するほうが効率が良い。		<input type="radio"/> 高い		<input checked="" type="radio"/> 適当
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/> できる		<input checked="" type="radio"/> できない					<input type="radio"/> できる		<input checked="" type="radio"/> できない
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/> ある		<input checked="" type="radio"/> ない					<input type="radio"/> ある		<input checked="" type="radio"/> ない
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/> ある		<input checked="" type="radio"/> ない					<input type="radio"/> ある		<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
		1	4	3	4	C	1	4	3	4	C
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		
当面の課題	経由事務なため、直接県に届出するほうがはるかに効率がいいので方法改善を行うことが当面の課題。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
改革案と実行計画	関係機関と連携して簡素化を検討します。					県等の関係機関との調整を行い、適正な指導に努めて下さい。					
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	8	—	19	基本事務事業名	環境基本条例(開発行為の計画届け出等)に関する事務	事務事業名	環境基本条例(開発行為の計画届け出等)に関する事務	公的関与	4	シート作成日	平成23年6月13日							
	部局名	市民部			課名	環境衛生課			主務課長名	森本 修次			シート作成者名	塩田 英司					
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的業務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託								
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等								
	総合計画	基本構想(政策)		3. 美しい環境のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了									
		基本計画(施策)		(1) 環境の保全と創造				<input type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし							
		主要施策		(2) 自然環境・景観の保全				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		阿波市環境基本条例							
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		開発行為を行う事業者が開発計画書により届け出を行い、環境保全に努めます。															
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	住み良いまちづくりを推進するため、緑豊かな恵まれた自然環境や生活環境を守り、現在及び未来に亘り自然と調和した健康で夢と希望と活力のあるまちづくりを推進します。														
				今年度															
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)																		
	① 開発計画の協議																		
	② 計画書の受付																		
	③ 環境審議会の開催																		
	④																		
	⑤																		
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位				平成 21 年度		平成 22 年度		平成 23 年度		最終目標				
			届け出に対する事務事業のため、目標設定はなじまない。				目標												
							実績												
							目標												
							実績												
							目標												
						実績													
DO	予算費目	会計		一般会計				款		4 衛生費		項		2 清掃費		目		1 清掃総務費	
	直接事業費			平成 21 年度決算		平成 22 年度決算		平成 23 年度予算		備考									
		国庫支出金		千円		千円		千円											
		県支出金		千円		千円		千円											
		地方債		千円		千円		千円											
		その他特定財源		千円		千円		千円											
		一般財源		千円		千円		千円											
	計(A)		0 千円		0 千円		0 千円												
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.100 人 628 千円		0.100 人 613 千円		0.100 人 604 千円											
		臨時・嘱託職種																	
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人 0 千円		0.000 人 0 千円		0.000 人 0 千円													
全体事業費(A+B)		628 千円		613 千円		604 千円													

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価		
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	市の環境保全のため必要性は高いです。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい		
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	無秩序な開発の規制に有効です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input checked="" type="radio"/>	する	<input type="radio"/>	しない		<input checked="" type="radio"/>	する	<input type="radio"/>	しない		
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	環境の保全是、概ね目標を達成しています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている						
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	自然環境及び生活環境の保全に努め、市民の意識向上、自主活動の助長に努めます。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当		
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
ACTION	評価点	一次評価					二次評価					
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
		4	3	3	3	A	4	3	3	3	A	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点		
当面の課題	開発審議会と重複する部分があり、同じ様な審議を何度もしない様に、効率が求められます。					自然環境や生活環境を守るため、本条例に基づく開発の制限は有効な施策です。該当案件は少ないのが、現状ですが、適正な運用を図って下さい。						
改革案と実行計画	開発計画の中身について、関係機関と調整し重複する審議は避けていきたいです。											
委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	8	—	20	基本事務事業名	阿波市汚水処理構想業務	事務事業名	阿波市汚水処理構想検討委員会事務	公的関与	3	シート作成日	平成23年6月13日	
	部局名	市民部		課名	環境衛生課		主務課長名	森本 修次		シート作成者名	塩田 英司		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的業務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input checked="" type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)		3. 美しい環境のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(3) 下水道の整備		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 19 年 ~ 平成 年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
		主要施策		(1) 汚水処理に関する全市的な計画の策定		<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	阿波市汚水処理に伴う検討委員会会則				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	阿波市全域										
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	阿波市全域の汚水処理計画の検討									
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
① 阿波市汚水適正処理構想策定書に基づき構想の具体策を検討する。													
② 阿波市汚水適正処理構想策定書に基づき構想の具体策を検討し処理場予定地の検討をする。													
③													
④													
⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標					
	会議の開催	開催回数	回	目標	2								
				実績	1	0							
					目標								
					実績								
					目標								
実績													
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	1	清掃総務費
	直接事業費		平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考							
		国庫支出金	千円	千円	千円								
		県支出金	千円	千円	千円								
		地方債	千円	千円	千円								
		その他特定財源	千円	千円	千円								
		一般財源	千円	千円	千円								
	計(A)	0 千円	0 千円	0 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	1.000 人	6,283 千円	0.001 人	6 千円	0.001 人	6 千円					
		臨時・嘱託職種											
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)		6,283 千円	6 千円	6 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価	
							少ない	大きい		少ない	大きい
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/> 少ない		<input checked="" type="radio"/> 大きい			阿波(市場)特別環境保全公共下水道事業は、認可を受けて計画をしていたが処理場予定地が白紙撤回となり、計画実施も認可の撤回もできない現状の中で採択された事業ゆえ変更してでも実施すべき事業です。	<input type="radio"/> 少ない		<input checked="" type="radio"/> 大きい	
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある				<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない				<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/> いる		<input checked="" type="radio"/> いない				<input type="radio"/> いる		<input checked="" type="radio"/> いない	
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input checked="" type="radio"/> いえない		<input type="radio"/> いえる			汚水処理は、自然環境保護の観点からは、行政の重要施策の一つと思われます。事業実施には多額の費用と労力を要するが、可能な限り良好な環境を保持するためには労力を費やすべき施策です。	<input checked="" type="radio"/> いえない		<input type="radio"/> いえる	
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/> いえない		<input checked="" type="radio"/> いえる				<input type="radio"/> いえない		<input checked="" type="radio"/> いえる	
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/> する		<input checked="" type="radio"/> しない				<input type="radio"/> する		<input checked="" type="radio"/> しない	
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/> できない		<input checked="" type="radio"/> できる				<input type="radio"/> できない		<input checked="" type="radio"/> できる	
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		阿波市汚水適正処理構想策定を終え具体的な事業の検討までは実施していないが、ある程度の方向性を示すに至っています。			<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/> あまり上がっていない					<input type="radio"/> あまり上がっていない				
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/> 十分達成している					<input type="radio"/> 十分達成している				
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/> 高い		<input checked="" type="radio"/> 適当			<input type="radio"/> 高い		<input checked="" type="radio"/> 適当		
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない			<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない		
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/> ある		<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある		<input checked="" type="radio"/> ない		
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/> ある		<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある		<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 3	有効性 3	達成度 3	効率性 3	総合評価 C	必要性 3	有効性 3	達成度 3	効率性 3	総合評価 C
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	予算及び人員の確保を図り、マニュアルに沿った手順を実施していく必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	方向性を示す事が必要です。					阿波市汚水適正処理構想策定書に示された、市域全体の汚水処理を実施するには、多額の経費を要します。現在の財政状況等を考慮しながら、実現性のある汚水処理について、一層の検討協議が必要です。				
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	8	—	20	基本事務事業名	阿波市汚水処理構想業務	事務事業名	阿波市汚水処理構想検討委員会事務	公的関与	3	シート作成日	平成23年6月13日	
	部局名	市民部		課名	環境衛生課		主務課長名	森本 修次		シート作成者名	塩田 英司		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的業務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input checked="" type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)		3. 美しい環境のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(3) 下水道の整備		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 19 年	～	平成 年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策		(1) 汚水処理に関する全市的な計画の策定		<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	阿波市汚水処理に伴う検討委員会会則				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	阿波市全域										
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	阿波市全域の汚水処理計画の検討									
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
① 阿波市汚水適正処理構想策定書に基づき構想の具体策を検討する。													
② 阿波市汚水適正処理構想策定書に基づき構想の具体策を検討し処理場予定地の検討をする。													
③													
④													
⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標					
	会議の開催	開催回数	回	目標	2								
				実績	1	0							
					目標								
					実績								
					目標								
実績													
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	1	清掃総務費
	直接事業費		平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考							
		国庫支出金		千円	千円	千円							
		県支出金		千円	千円	千円							
		地方債		千円	千円	千円							
		その他特定財源		千円	千円	千円							
		一般財源		千円	千円	千円							
	計(A)		0 千円	0 千円	0 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	1.000 人	6,283 千円	0.001 人	6 千円	0.001 人	6 千円					
		臨時・嘱託職種											
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)			6,283 千円	6 千円	6 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価	
必要性	1.	市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	阿波(市場)特別環境保全公共下水道事業は、認可を受けて計画をしていたが処理場予定地が白紙撤回となり、計画実施も認可の撤回もできない現状の中で採択された事業ゆえ変更してでも実施すべき事業です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
	2.	厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
	3.	住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない
	4.	住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
有効性	1.	施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input checked="" type="radio"/> いえない	<input type="radio"/> いえる	汚水処理は、自然環境保護の観点からは、行政の重要施策の一つと思われます。事業実施には多額の費用と労力を要するが、可能な限り良好な環境を保持するためには労力を費やすべき施策です。	<input checked="" type="radio"/> いえない	<input type="radio"/> いえる
	2.	事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
	3.	市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
	4.	事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
達成度	1.	目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	阿波市汚水適正処理構想策定を終え具体的な事業の検討までは実施していないが、ある程度の方向性を示すに至っています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
	2.	目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない		
	3.	目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		
	4.	目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している		
効率性	1.	効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	多額の予算と人員が必要となり、多面的検討及び変更を要するのは確実だが、綿密な計画を立てて可能な範囲で実施すべきことです。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
	2.	他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない
	3.	予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
	4.	電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	評価点	一次評価					二次評価				
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
		3	3	3	3	C	3	3	3	3	C
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		
当面の課題	予算及び人員の確保を図り、マニュアルに沿った手順を実施していく必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
改革案と実行計画	方向性を示す事が必要です。					阿波市汚水適正処理構想策定書に示された、市域全体の汚水処理を実施するには、多額の経費を要します。現在の財政状況等を考慮しながら、実現性のある汚水処理について、一層の検討協議が必要です。					
委員会指摘事項											